２０２０年９月９日
千　葉　市　科　学　館
電話　３０８－０５１１

Chiba City Museum of Science 千葉市科学館

報道関係者各位

千葉市科学館 秋の企画展の開催について

千葉市科学館では、２０２０年１０月２４日（土）から１１月２３日（月祝）まで、秋の企画展を開催しますので、お知らせします。

【概要】

タイトル　ちばの海　まるごと探究展
　　ちばの海を、生きものから・歴史から・文化から、いろいろな視点から調べてみよう！
会　　期　２０２０年１０月２４日（土）～１１月２３日（月祝）
　　※会期中休館日：１０月２６日（月）
開館時間　９：００～１７：００
場　　所　千葉市科学館 ７階 企画展示室
料　　金　無料
　　※要常設展示入館料（大人５１０円　高校生３００円　小・中学生１００円）
内　　容　千葉県は三方を海に囲まれ、豊かな生態系が形成されています。特に海洋生物の多様性は、地形や海流など、地球規模のはたらきによってもたらされています。海洋生物と人との関わりも縄文時代から脈々と続いていて、地域特有の食文化が根付いています。
　　本企画展では、房総半島の海と生物多様性との関係、過去から現代までの海と人との関わりについて紹介します。さらに、この豊かな千葉の海を未来に繋げるために、「今」を生きる私たちができることは何かを共に考える場を提供します。

【特別イベント】

タイトル　JAMSTEC ショートトークイベント「ちばの海から深海へ」
　　海のプラスチックごみや、深海をしらべる技術をテーマにお話します。
日　　時　１０月２４日（土）
　　１０：００～１２：００、１３：００～１５：００　随時開催（各１５分程度）
場　　所　７階　サイエンスアート広場
対　　象　小学生向けの内容ですが、どなたでも参加可能
参加方法　当日会場にて受付（先着順）

【ワークショップ】

タイトル　モバイル顕微鏡で多様な海の生きものを観察しよう！
日　　時　１１月８日（日）１３：３０～１４：３０
講　　師　Life is small Project
場　　所　１０階　探究実験室
定　　員　６名
対　　象　小学生以上（小学３年生以下は保護者１名同伴）
参加方法　１０月１日（木）９：００から電話による予約
ＴＥＬ　０４３－３０８－０５１１（先着順）

【講演会】
タイトル　不思議に満ちた海の環境と生物～宇宙、地球、そして生命誕生～
日　　時　１１月１日（日）１３：３０～１５：００
講　　師　高田 浩二氏（海と博物館研究所）

タイトル　モバイル顕微鏡で楽しむ身の回りのミクロ世界
日　　時　１１月８日（日）１０：３０～１２：００
講　　師　永山　國昭氏（Life is small Project 代表）

タイトル　持続可能な社会におけるプラスチックの使い方
日　　時　１１月１４日（土）１３：３０～１５：００
講　　師　加茂　徹氏（国立研究開発法人　産業技術総合研究所　環境管理研究部門）

場　　所　１０階　探究実験室
定　　員　各回１８名
対　　象　高校生～大人
参加方法　１０月１日（木）９：００から電話による事前予約
ＴＥＬ　０４３－３０８－０５１１（先着順）

【千葉市科学館メンバー会限定イベント】
タイトル　自分だけの「海の生きもの缶バッチ」をつくろう！
日　　時　１１月３日（火祝）7日（土）１５日（日）２１日（土）２２日（日）
　　いずれも１０：００～１２：００、１３：００～１５：００
場　　所　７階　サイエンスアート広場
定　　員　各日１６名
対　　象　千葉市科学館メンバー会員
参加方法　会場内に設置または HP で「海の生きもの“ぬりえ”」をダウンロードして、自宅で仕上げて持参
申込方法　１０月４日（日）８：００より千葉市科学館ホームページより会員ページにログインして予約

シーラカンス　プラスティネーション標本

押送船（おしょくりぶね）

取材に関するお問合せ先
千葉市科学館 総務課担当 TEL：043-308-0511(代表) / FAX：043-308-0520
E-mail：press@kagakukanQ.com